

2020年度(475号~486号)

演習論点一覧

憲法(大河内美紀先生)

4月号(475号)

司法権の限界 / 部分社会論 / 地方議会の自律性

5月号(476号)

司法の独立と裁判官の身分保障 / 裁判官の懲戒 / 裁判官の政治活動の禁止 / 裁判官の表現の自由

6月号(477号)

集団による表現の保障 / 表現の場とパブリック・フォーラム

7月号(478号)

社会教育機関の職員の職務上の義務 / 思想・良心の自由 / 主題規制と観点規制

8月号(479号)

平等条項 / 間接差別

9月号(480号)

職業の自由

10月号(481号)

外国人の人権享有主体性 / 生存権

11月号(482号)

憲法35条の意義および保障範囲 / 税関検査の性質

12月号(483号)

刑事補償請求権の法的性質 / 被疑者補償規程の法的性格

1月号(484号)

国会の会期と開閉 / 臨時会の召集の法的性格

2月号(485号)

内閣と行政各部 / 独立行政委員会の法的性格 / 行政機関による裁判の禁止と独立行政委員会の権能の関係

3月号(486号)

地方自治組織の仕組み / 町村総会 / 憲法の描く民主主義像

行政法(友岡史仁先生)

4月号(475号)

「行政法の観点」の意味 / 「個別法」の諸規定の読み解き方 / 規範を読み解く / 銃刀法

5月号(476号)

行政立法 / 通達の意義 / 合理性審査 / 行政手続法との関係 / 酒税法

6月号(477号)

行政裁量 / 裁量コントロールの具体的方法と使い方 / 公務員に対する懲戒免職処分 / 履歴の虚偽記載

7月号(478号)

事実行為の意義と行政指導 / 行政指導の規範と限界 / 公表措置の法的問題 / 聴聞手続と職権調査手続の関係 / 食品衛生法

8月号(479号)

国家賠償法1条1項 / 国賠違法と故意・過失の関係性 / 重過失と公務員の個人責任の関係 / 学校事故

9月号(480号)

「公の営造物」の意義 / 設置管理の瑕疵の意義 / 騒音の法的性質 / 民間事業者が管理者であること / 損失補償との関係

10月号(481号)

抗告訴訟 / 規制権限の不行使 / 第三者による訴えの利益 / 非申請型義務付け訴訟における要考慮事項 / 団体訴訟と原告適格

11月号(482号)

条例制定の処分性 / 予防訴訟としての抗告訴訟 / 公法上の当事者訴訟の意義

12月号(483号)

申請型義務付け訴訟の特徴 / 申請型と取消訴訟の関係性 / 仮の救済の意義と申請拒否処分の関係

1月号(484号)

感染症法における即時強制(入院措置)の法的構造 / 即時強制の限界 / 比例原則

2月号(485号)

特殊な行政手続とその意義 / 行政上の不服申立制度 / 受理の法的性質 / 撤回と不服申立ての対象

3月号(486号)

情報公開制度と公文書管理制度の関係 / 文書不存在と取消訴訟の立証責任 / 開示請求の「権利濫用」 / 事後救済

民法（新堂明子先生）

4月号（475号）

契約の成立要件と効果 / 契約自由の原則と例外

5月号（476号）

契約の成立要件と有効要件 / 意思表示の意義と構造
/ 心裡留保（93条1項）の意義 / 虚偽表示（94条1項）の意義

6月号（477号）

94条2項の適用 / 94条2項（の）類推適用

7月号（478号）

虚偽表示の効果

8月号（479号）

不合意

9月号（480号）

意思の不存在の錯誤 / 基礎事情の錯誤

10月号（481号）

錯誤取消しの要件

11月号（482号）

錯誤取消しの要件の当てはめ

12月号（483号）

有権代理 / 無権代理 / 授權 / 他人の権利の売買
（他人物売買）

1月号（484号）

無権代理 / 他人の権利の売買（他人物売買）

2月号（485号）

代理権授与の表示による表見代理 / 権限外の行為の
表見代理

3月号（486号）

177条 / 変動原因無制限判決 / 第三者制限判決

商法（小柿徳武先生）

4月号（475号）

株主平等原則の意義と限界 / 株主優待制度と株主平等原則 / 株主平等原則と株主の平等取扱い

5月号（476号）

株主総会の決議取消事由と決議不存在事由の相違 / 他の株主に対する招集手続の瑕疵 / 提訴期間経過後の決議取消事由の追加

6月号（477号）

取締役会の招集通知もれと特段の事情 / 代表取締役の解職決議における特別利害関係

7月号（478号）

取締役の善管注意義務 / 取締役の善管注意義務と経営判断の原則

8月号（479号）

取締役の対第三者責任 / 内部統制システム / 内部統制の構築義務違反に基づく取締役の対第三者責任

9月号（480号）

監査役の選任に関する監査役の同意 / 株主総会決議取消しの訴えの原告適格 / 監査役の監査を経ない計算書類の承認決議

10月号（481号）

株主による取締役会の議事録の閲覧謄写請求権 / 監査等委員会の議事録の閲覧謄写

11月号（482号）

利益供与規定の沿革および対象 / 財産上の利益の供与と推定規定 / 「株主の権利の行使に関し」の意義

12月号（483号）

会社法106条ただし書の法意 / 権利行使者の指定・通知がなされていない場合に、株主総会の瑕疵を争う方法

1月号（484号）

取締役会決議によって決定できる新株発行の範囲 / 新株発行の差止めの要件としての不公正発行 / 株主が不利益を受けるおそれ

2月号（485号）

合併における反対株主の買取請求権 / 合併における債権者異議手続 / 合併無効の訴えと債権者

3月号（486号）

商業登記の一般的効力 / 商業登記の積極的公示力における正当事由の意義 / 商業登記の一般的効力と外観保護規定との関係

民事訴訟法 (芳賀雅顯先生)

4月号 (475号)

法人でない社団または財団の当事者能力 / 登記請求訴訟における法人格のない団体の当事者適格 / 法人格のない団体が受けた判決の効力は団体の構成員に及ぶか

5月号 (476号)

訴訟担当と訴訟上の代理の区別 / 遺言執行者の法的地位 / 遺言執行者の職務の範囲 / 特定財産承継遺言

6月号 (477号)

訴えの利益の意義と制度趣旨 / 現在給付と将来給付の訴えの利益 / 継続的不法行為における将来給付の訴え / 賠償額とその後の事情変動

7月号 (478号)

二重起訴の禁止の制度趣旨・効果 / 二重起訴の禁止の判断基準 / 相殺の抗弁と二重起訴の禁止 / 債権を分割行使した場合における相殺の抗弁の主張と二重起訴の禁止

8月号 (479号)

債務不存在確認訴訟における訴えの利益 / 債務不存在確認訴訟の訴訟物 / 申立事項と判決事項の不一致 / 自認額と既判力の範囲

9月号 (480号)

裁判上の自白の意義、効果と機能 / 裁判上の自白の要件 / 不利益性の要件をめぐって / 自白の撤回

10月号 (481号)

証明責任の意義 / 証明責任の機能する場面 / 証明責任の本質 / 証明責任の分配基準 (法律要件分類説、法律要件分類説の修正)

11月号 (482号)

文書提出命令の制度 / 文書提出義務の範囲 / 提出義務が除外される場合 (自己利用文書、職業秘密文書) / 提出義務違反の効果

12月号 (483号)

既判力の主観的範囲: 原則と例外 / 口頭弁論終了後の承継人 / 口頭弁論終了前の承継人

1月号 (484号)

既判力の客観的範囲に関する基本原則 / 相殺の抗弁についての例外 / 一部請求訴訟における相殺の抗弁と既判力

2月号 (485号)

訴訟上の和解とは / 訴訟上の和解の法的性質 / 訴訟上の和解と既判力 / 訴訟上の和解に瑕疵があった場合の主張方法

3月号 (486号)

当事者の確定 / 訴えの主観的予備的併合 / 同時審判申出共同訴訟

刑法 (齊藤彰子先生)

4月号 (475号)

因果関係の判断 / 「間接実現型」における危険の現実化 / 「共同原因型」における危険の現実化

5月号 (476号)

防衛行為によって第三者の法益を侵害した場合の処理 / 防衛行為の相当性 / 具体的事実の錯誤(方法の錯誤) / 誤想防衛 / 作為義務(保障人的地位)

6月号 (477号)

侵害の予期・自招と正当防衛 / 侵害回避義務の根拠と要件

7月号 (478号)

犯行計画よりも早く結果が発生した場合における着手の判断と、故意既遂犯の成立に必要な故意の認識内容 / 結果発生の時間的切迫性の要否

8月号 (479号)

特殊詐欺事案における故意の認定 / 直接の面識を欠く者らの間の意思連絡(順次共謀) / 承継的共犯

9月号 (480号)

作為と不作為の区別 / 他人の犯行を阻止すべき作為義務 / 他人の犯行を阻止しない不作為の正犯性

10月号 (481号)

いわゆるコントロールド・デリバリーが実施された場合における既遂犯の成否 / 間接正犯 / 適法行為を利用する者の正犯性

11月号 (482号)

監禁罪 / 客観的な監禁状態の存否 / 「移動の自由」の侵害の有無 / 一定の場所にとどまることについての意思の有効性

12月号 (483号)

住居等侵入罪 / 集合住宅の共用部分は「住居」か「邸宅」か「建造物」か / 「人の看守」の有無 / 「侵入」の意義

1月号 (484号)

窃盗罪 / 刑法上の「占有」の意義 / 握持・監視を伴わない方法による管理と「占有」 / 一時的な支配の喪失と「占有」の継続の有無 / 物それ自体ではなく場所的な支配に基づく「占有」

2月号 (485号)

名義人の承諾と文書偽造 / 詐欺罪における財産的損害 / 窃盗罪における「意思に反する」占有移転

3月号 (486号)

公務と業務の関係 / 妨害の対象となった職務の範囲をどう切り取るのか / 警察官による妨害者の逮捕と相前後して執行された職務の、「強制力を行使する権力的公務」該当性 / 公務の要保護性の意義と限界

3月号 (486号)

証拠排除の根拠と要件 / 「違法行為の結果収集された証拠」 / 違法の重大性 / 違法の性質

刑事訴訟法 (洲見光男先生)

4月号 (475号)

刑訴法 197 条 1 項の法解釈とその適用 / 強制処分と任意処分の区別の基準

5月号 (476号)

任意捜査の適否の判断方法 / 写真・ビデオ撮影の適法性

6月号 (477号)

職務質問とそれに付随する措置 / 所持品検査の許容性と許容限度

7月号 (478号)

現行犯逮捕と令状主義の例外 / 「正当な理由」と犯罪の明白性 / 軽微犯罪と「逮捕の必要」

8月号 (479号)

一罪一逮捕一勾留の原則 / 逮捕の違法と勾留請求の許否

9月号 (480号)

令状主義の例外根拠 / 無令状捜索・差押えの許容範囲

10月号 (481号)

憲法 35 条の規律 / 証拠物存在の蓋然性の疎明 / 令状と事実との齟齬

11月号 (482号)

来意の告知と令状の呈示 / 捜索の範囲 / 差押えと写真撮影

12月号 (483号)

捜索・差押え実施中の携帯電話の使用制限 / 接見事前連絡事案における接見指定権の行使 / 接見内容の聴取

1月号 (484号)

自白の証拠能力の制限 / 偽計の使用と自白の任意性

2月号 (485号)

補強法則の趣旨 / 補強証拠を要する事実の範囲 / 補強証拠の証明力 / 補強証拠としての適格性